

# SAGAMACHI

さがまち

- ▶ 給食パン、造ってます P01
- ▶ 奥様はロマンチックマダム P03
- ▶ 相模湖の休日 P05
- ▶ Sagamachi Music Info P07
- ▶ ミウルくんを追え!! P09
- ▶ さがまち昔ばなし P11
- ▶ スマドリになろう P13
- ▶ さがまちスクランブル P14
- ▶ コンソーシアムからのお知らせ P15

# 13

2012 Autumn & Winter

私たちのまち さがみはら まちだ。  
 今まで知らなかった大学や地域の情報が盛りだくさん。  
 「さがまち」は大学生が企画・取材・編集しました。

Take Free  
 ご自由にお取り下さい

PRICE  
 ￥0

## 事業紹介

### 学生情報局「さがまちバンバン」放送中!



【放送時間】  
 月・金 午後4時～  
 火・水・木・日 午後8時15分～  
 土 午後4時15分～

さがまちコンソーシアム加盟大学の学生が制作する地域情報番組「さがまちバンバン」。毎月、担当の大学がさまざまな視点で制作したオリジナル番組をお送りします。ぜひご覧ください。番組のバックナンバーはさがまちコンソーシアムのWEBでご覧いただけます。

**J:COM** 相模原・大和エリア、町田・川崎エリア等で毎日放送中  
 J:COMチャンネル(デジタル11ch)

放送時間はコチラ <http://tokyo.jcommunity.net/>

## さがまちコンソーシアムについて

「さがまちコンソーシアム(正式名称:公益社団法人相模原・町田大学地域コンソーシアム)」は、相模原市と町田市を生活圏とする大学、NPO法人、企業、行政などさまざまな主体が連携し、それぞれの特性を活かした協働を通じて、魅力あふれる地域社会を創造することを目的に、2007年(平成19年)6月に設立され、2010年(平成22年)4月に一般社団法人になり、同年10月に公益認定をいただきました。

加盟機関 (50音順)

【大学等】青山学院大学・麻布大学・和泉短期大学・桜美林大学・北里大学・國學院大学(人間開発学部)・相模女子大学・相模女子大学短期大学部・サレジオ工業高等専門学校・女子美術大学・玉川大学・多摩美術大学・東京家政学院大学・東京女学館大学・東京造形大学・法政大学・山野美容芸術短期大学・和光大学・町田デザイン専門学校

【企業等】小田急電鉄株式会社・株式会社紀伊屋書店・株式会社さがみはら産業創造センター・株式会社八千代銀行・株式会社横浜銀行・相模原商工会議所・町田商工会議所

【公益法人】公益財団法人相模原市都市整備公社・公益財団法人相模原市民文化財団・公益社団法人相模原市薬剤師会

【NPO法人】NPO法人相模原エスティアート・NPO法人さがみはら市民会議・NPO法人CCNET・NPO法人チームさがみはらプラス

【行政】相模原市・町田市

## コンソーシアムからのお知らせ

# さがまちWEB公開中!

WEBならではの手法で  
 さがまちの魅力を紹介!



<http://sagamachi.jp>

## ご意見・ご感想

「さがまち」13へのご意見・ご感想をお寄せください。  
 ご意見・ご感想と情報紙の入手先、お名前、住所、年齢をご記入の上、はがきまたはEメールでお寄せください。  
 (郵送先)〒252-0307 相模原市南区文京2-1-1 相模女子大学内  
 公益社団法人相模原・町田大学地域コンソーシアム事務局あて  
 (E-mail) [info@sagamachi.jp](mailto:info@sagamachi.jp)

## 「さがまち」No.13

大学と地域の連携によるまちづくり情報紙

発行月：2012年9月  
 発行所：公益社団法人相模原・町田大学地域コンソーシアム  
 URL： <http://sagamachi.jp> E-Mail： [info@sagamachi.jp](mailto:info@sagamachi.jp)

## 編集後記

今号の参加大学  
 青山学院大学 / 多摩美術大学

**赤塚** さがまち編集の経験は大変かつ面白み溢れた貴重な経験になり、これを社会に役立てられたらいいと思います。

**古橋** さがまちの編集では取材が一番大変かつ楽しい作業でした。仲間と一つの企画に携われたことが良かったです。

**瀧田** 貴重な経験ができてたくさんの方のことを学びました。

**彦根** 始めから終わりまで携わることで、一記事が完成するまでの過程をじっくりと体験することができました。

**青山** さがまちを通していろんな人と出会い経験したことは、どれもわたしの身になっています。皆さんに感謝です!

**田代** さがまちは様々な方の協力で成り立っていることを実感しました。貴重な体験ができ、楽しかったです!

**出野** 誰かと共に1つの物を作り上げる事の大変さ、そして楽しさを体験することが出来ました。

**熊谷** 取材の段取りや記事の作成まで全てやらせてもらったので、とても良い経験になりました!

**丸山** 色々大変でしたが、未知の体験ができて、楽しくできました。C班お疲れ様でした。

**西端** 初めての作業に翻弄されつつ毎回楽しみながらなんとか誌面を完成させました。私達の頑張りを是非ご覧下さい。

# 給食パン、造ってます。

## 給食パンができるまで

相模原市緑区、丹沢山系の麓で給食パンを造るパン工場があります。相模原市の小中学校をはじめとする1日約2万食分のパンを製造するパン工場とはどんなところなのか？給食パン製造の裏側に迫りました！

### ① ミキサー

小麦粉・砂糖・パン酵母を混ぜ合わせて生地を作るミキシングの過程です。



1度の仕込みであげぱん2000個分！ミキサーにはひとり人がすっぽり入っちゃいます。

工場の説明をしてくださる店長の荻野さん



### ② 分割・丸め

生地を1個分の大きさに切り分けて、形作りしやすいように丸めます。



丸め機は、本来手作業の過程を機械化しています。ガードの中を生地がまわりながら登って行きます。

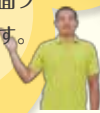


### ③ プルファー

生地を15分休めることで、傷ついたり型崩れするのを防ぎます。



この機械が止まると、パンが中で発酵してしまっ大変！だから故障に備えて全面プラスチックなんです。



### ⑤ トンネルオーブン

成形・発酵を終えた生地をコンベアにのせて焼き上げていきます。



ここでパンをのせているトレイは自動回収装置で回収されます。すごいですよ！



### ⑥ スパイラルコンベア

焼いたパンを長い時間かけて冷まして出荷できるようにします。



このコンベアに入ってから出てくるまで30分かかります。包装の袋の内側に水滴をつけないためです。



### ④ 成形



簡単な作業に見えますが習得するまでには経験が必要なんです



### ⑦ 完成!



## 給食パンに隠れた工夫と努力

学校給食パン製造の裏に隠れた子供たちがパンをおいしく食べ続けられるための工夫について、荻野社長、店長両名にお話を伺いました。

### 気を付けている3つのポイント

オギノパンさんでは毎日たくさん給食パンを造っています。欠陥の許されない食品をたくさん造り続けるオギノパンさんが大切にしている3つのポイントがあります。

#### ① 衛生

食品工場での雑菌の混入は集団食中毒にもつながるため工場内では衛生の管理が徹底されています。手洗い・作業服の着用はもちろん、作業服のホコリを落とすためのコロコロ、エアークリーン室など、清潔な空間を保つための努力には余念がありません。

#### ② 同じ物

パンは食品なので、料理と同じように1つ1つの出来上がりが

違ってもおかしくはありません。しかし、給食パンが商品である以上均質性を保つのは大切なことです。「レーズンパンのレーズンがコッペパン等に入るのは異物混入」ということで、同ラインで複数のパンを造るオギノパンでは製造間隔をあけて製造するなど特に気を付けています。

#### ③ 個数がちゃんとある

多くの学校・施設のパンの注文を受けるオギノパンでは各注文に決まった数作られているが大切なポイントです。給食パンは店頭商品と異なり注文の数に合わせて作るものだからです。数を多めに作るなど、もしもの時に備えることで食べられない子が出ない工夫をしています。

### 飽きない工夫

工場併設直営店のパンの種類が多さからもわかるように、オギノパンでは様々なパンを造っています。そして、その熱意は給食パンにも。



給食パンと言えはまず思い浮かぶのは「コッペパン」や「あげぱん」でしょうか？オギノパンでは通常のパンに加えて練乳入りの「カントリブレッド」、ドライフルーツ入りの「フルーツパン」、うさぎの形の「うさぎパン」などを製造しています。いずれも納入先の子供たちに受けているとのことでした。新商品の開発は現場の栄養士さんの要望から始まることも多いということ、いずれのパンも魅力的な給食パンにはオギノパンの子供を飽きさせまいという熱意が垣間見えます。



## オギノパンに行ってみよう!

### 特別クーポン

今回取材にご協力いただいたオギノパン製パン工場は、国道412号の沿いにあります。工場には併設の直営店があり、そこでたくさん種類のパンの購入と店頭での飲食が可能です。また工場見学もできます。

左のクーポンを使えば今だけ！あげぱんを一本プレゼント中！

### スタッフレポート

直営店のレポートをさがまちWEBレポートで行っています！どうぞこちらもご覧になってください。

さがまちWebレポートでは、直営店でいただいたパンの数々や、工場の動画、社長さんへのインタビューなど誌面に載せられなかったコンテンツがいっぱいです！

### インフォメーション

住所 神奈川県 相模原市緑区長竹2841  
電話 042-780-8121  
営業 9時30分～18時30分  
年中無休



続きはWEBで!

さがまちWEB 検索

さがまち読んでよ!

お楽しみクーポンプレゼント!  
有効期限 2012年12月末まで  
ごちそうのクーポン1枚と  
あげぱん1本を交換です。



ステンドグラス教室

## G&W ダックスフンド

### ～教室説明～

森の中のような気分になるリラックスした音楽、ステンドグラスの板を切断する機械の音、陽気で気さくな柴山洋子先生と生徒さんの他愛もない会話が飛び交うアットホームなG&Wダックスフンドステンドグラス教室。こじんまりとしたその教室には、所狭しと平面から立体、置物から掛物までステンドグラスの作品や材料が置かれている。また、今までに完成した作品は、丹沢山系の北の端にある焼山の山のすそに作られた山小屋「ダックスフンドII」にも展示されている。

今年で18年目を迎える教室。ちなみに、名前の由来は先生の愛犬である2匹のダックスフンドからきているそうだ。現在、生徒さんは主婦の方が中心で、趣味として気軽に自由にステンドグラス作りを楽しんでいる。

「やってみたらきっとおもしろい！やってみないとわからない！悩むよりやってみよう！」(By 柴山洋子先生)

ステンドグラス作りを通して、日常を忘れた癒しのひとときを過ごしませんか。

### ～体験記～

今回は、ステンドグラスで手鏡の装飾体験をさせていただいた。

色とりどりのガラス片から好きなものを選び、金属棒を熱で溶かしながら鏡の周りに接着していく。つなぎ目を丁寧にできるかどうか、完成度の良し悪しを決めるので、とても重要な工程。先生に補正してもらいつつ、最後に薬品で磨けば、1つ30分程でオリジナル手鏡の出来上がり！



### information

#### G&W ダックスフンド

住所：相模原市南区相模大野7-11-2 リプロ相模大野4F  
小田急線 相模大野駅 徒歩3分  
Tel：042-747-1900  
営業：10:30～16:30 自由に選択可  
休業：木曜・金曜

## その他おすすめ習いごと



着付け教室  
高橋美登里きもの学院

住所：相模原市南区大野台 5-11-12 メソンド島田 210  
Tel：042-855-8509



#### NHK 文化センター

住所：町田市原町田 4-1-17 ミーナ町田 8階  
Tel：042-726-0112  
営業：月～土 10:00～18:30  
日曜 10:00～17:00  
休業：祝日・振替休日・年末年始・GW・お盆



料理教室  
ベターホーム

住所：町田市原町田 6-3-3 町映ビル 5階  
Tel：03-3407-0471  
営業：月～土 9:30～17:30  
休業：日曜祝日



彫金教室  
アトリエ原澤

住所：相模原市南区御園 3-4-10  
Tel：042-749-5188  
休業：毎週日曜・月曜



ヨガ教室  
ヨガスタジオ Pelvis

住所：相模原市中央区矢部 3-16-1 201号室  
Tel：042-851-4877

# 奥様は ～さがまちオトナのための習いごと～ ロマンチッククマダム

「何か習い事をしてみたい！」と思っても、忙しくて調べる時間がなかったり、一歩が踏み出せなくてなかなか始められない…。そんな主婦の皆様のために、町田市・相模原市にあるいろいろなジャンルの習い事教室を紹介します。新しい趣味を楽しむ場、地元の方との交流の場、スキルアップの場である習い事教室。是非、これをきっかけに新しい出会いをしてみませんか？



プリザーブドフラワー&アーティフィシャル  
フラワーアレンジメント教室&フラワーショップ

## MELK

### ～教室説明～

相模原市内にはなかなかないプリザーブドフラワー教室MELK。マンションの一室が教室となっており、リビングにある白い棚にはたくさんの作品が飾ってあり、とても可愛くて華やかな空間で、身も心も癒される。基本は一对一で、いつでも好きな時間に門倉先生の優しく丁寧なレッスンが受けられる。生徒さんは普段なかなか時間のとれない20代～50代のパートや会社員の方が多く、趣味として楽しんでいるようだ。教室を通して普段は手に入れることが難しいお花やいろいろな資材も取り寄せられるので、家に帰ったあとも自分で気軽に楽しめる。また、この教室では注文も受け付けており、過去には娘のウエディングのプレゼントにしたいというお母様からのご依頼もあったそうだ。プリザーブドフラワーとは造花を使うフラワーアレンジメントとは違い、生花を加工したもので、数年は色あせもなく、長持ちするため、大切な人へのお祝いやお見舞いなどとしても素敵な贈り物になる。

そんなプリザーブドフラワーを是非、はじめてみませんか。

### ～体験記～

今回は黄色いバラを使ったプリザーブドフラワー体験をさせていただいた。さまざまな色と大きさや種類のお花から自分の好みに合った組み合わせを選び、小さなお皿に飾っていく。先生が丁寧に説明してくれるので、センスや器用さや自信がない方でも、きっと可愛い作品がつかれること間違いなし！

### information

#### MELK

住所：神奈川県相模原市中央区上溝（駐車場あり）  
JR 横浜線 矢部駅 徒歩約10分  
JR 横浜線 淵野辺駅 徒歩約12分  
Tel：090-5758-8084  
Mail：k.mariko@mopera.net

# 相模湖の休日

## 手ぶらで本格アウトドア

霞む太陽の下で過ごした相模湖での1日。我々取材陣は、コンパクトカー1台で、ふらっと手ぶらで出掛けたのに、本格的なアウトドアを満喫!暑さも落ち着いた秋のお出かけにいかがでしょうか。



10時をちょっと回って到着したのは相模湖プレジャーフォレスト。山の上には観覧車がのぞき、遊びにはやる気持ちを抑えて、相模湖プレジャーフォレスト内のWILD COOKING GARDENへ。薪で調理する本格的なBBQを楽しむことができる「WILD COOKING GARDEN」では、薪も食材も道具もすべて用意があるので、ふらっとスニーカーやサンダルで受付に行くだけでOK。山に囲まれた最高のロケーションでBBQを思いっきり楽しむことができる。

我々もBBQを楽しむためさっそく支度を進める。すべての食材の準備が整ったところで、火起こしに取り掛かったが、薪にまったく火が着かず予想外の大火戦。火が着いたら今度は火力を保つためにタイミング良く薪を投入。こうして薪と格闘していると、いつの間にか鉄板からは肉が焼けるいい音とにおいが。青空の下、山に囲まれて食べるごはんはやっぱりおいしい。みんなで苦労して作っているからおいしさはなおさらだ。ここでござます!

## WILD COOKING GARDEN で手ぶら本格バーベキュー!



おなかいっぱいになった我々の次なる行先は、カラクリ砦。階段を使わなければならぬ立体的な迷路で、いい歳した大学生が迷う迷う。しかも、狭い穴をくぐり抜け、階段を上ったり下りたりがあるもんだから、ゴールにたどり着いた時には、もうバテバテ。翌日、すっかり筋肉痛になってました(汗)



## カラクリ砦の 超難易度立体迷路!

迷路で迷った後にやってきたのは天狗道場。命綱をつけて、最高8mのデッキとデッキの間を綱渡りしたり、樽に乗って移動したり、ターザンしたりと、スリルと爽快感を味わうことができるのが天狗道場の最大の魅力。さらに、コースも初級から上級まで3つもある。また、転落する危険性がないから、高い場所でも思いきり体を動かすことができる。広い空と山に囲まれ、宙に浮いた感覚を味わいながら一歩一歩進むものの、やはり高さにビビってしまう、足がすくんでしまう。しかし、それを乗り越えた先に見える楽しさと、クリアした時の達成感は何とも言えない喜びへと変わり、それが、我々を次のコースへと誘って行くのだ。

## 天狗道場で高さ8mの本格アスレチック!!



## 旅館 天下茶屋の温泉で 疲れた体をリフレッシュ!

1日中遊んで汗をかいたら、帰る前に温泉に行ってみてはどうだろうか。相模湖プレジャーフォレストから車を10分程走らせ到着したのは、旅館天下茶屋。駐車場から、木々に囲まれた情緒ある細い山道を下ること約3分。ようやく旅館の入り口にたどり着く。笑顔が優しいご主人に迎えられる案内されたのは、森の中に浮いているかのような眺めを楽しめる檜造りのお風呂。このお風呂で、傾く陽と揺れる緑を背に、1日の思い出や積もる話を語り合えば仲が深まること間違いなし。さらに、温泉の質が良くアルカリ性であるため、疲れもとれるのだからまさに一石二鳥。相模湖からのアクセスも良く、隠れ家的な気分を味わえる天下茶屋は、相模湖からの帰りに立ち寄るには最高の温泉である。



### 相模湖プレジャーフォレスト

TEL.042-685-1111 (代)  
神奈川県相模原市緑区若柳 1634 番地  
フリーパス大人 3,600 円 子供・シニア 2,900 円  
営業時間 土日祝日 9 時~17 時 平日 10 時~16 時

### 旅館 天下茶屋

TEL.0426-84-2225 (代)  
神奈川県相模原市緑区千木良 1270 番地  
入浴料 1,000 円  
営業時間 9 時~18 時 (日帰り入浴の場合)

# Sagamachi Music Info



Information



## 町田ミュージックパークって？

Minna町田周辺を通るときどこからか聞こえてくる素敵な音楽、その音楽をつくっている人々とは？町田の音楽の発信源、町田ミュージックパークについて担当者である町田ターミナルプラザ周辺活性化協議会の平野靖寛さんにお伺いしてきました！

まずは町田ターミナル周辺活性化協議会とミュージックパークについてお教えください。

町田ターミナル周辺活性化協議会というのは「Minna町田」、ターミナルプラザの飲食店街「ターミナルエイト」、プラザ町田の3事業所の集合体です。ここ町田ターミナルプラザ市民広場を使ってこのあたり（ターミナル周辺）の活性化をしようという目的で活動をしています。オブザーバーとして町田市さんや東急電鉄さん、事務局として東急コミュニケーションが活動のお手伝いをさせていただいている形です。

町田ミュージックパークはその活動の一環なのです。わたしたちは広場を使って、ミュージックパークのほかにもクリスマスイベントやダンスのイベント等を行っています。その中でミュージックパークが一番初めに上がった企画です。協議会で広場を使って活性化をしなければいけないといったときに真っ先に浮かんだのは、ときどきターミナル広場を出たところのデッキでアマチュアのミュージシャンが演奏していたことでした。その方たちに演奏を広場の中でやってもらい、お客さん、通行人の方々に聞いてもらおうと企画したのがミュージックパークの始まりです。



ミュージックパークをどのように盛り上げたいか達成目標をお教えください。

来街者に音楽を楽しんでもらうというのがミュージックパークの目的ですので、活動していることで目標はもう達成しているのです。ただ、もつすべ4年目を迎えようとしているので、今まではPOPSだけだったミュージックパークの音楽をジャズやクラシックといったジャンルの違ったものを取り入れることや、インディーズの方だけじゃなくメジャーデビューをされた方に演奏をしに来てもらうことで、もっともっとたくさんの人に集まってもらうとと考えています。たとえば、ジャズのミュージシャンの方がミュージックパークに出てくださいときは、やっぱりPOPSのときは違ったお客さんが見えられますね。ジャズ好きの方もいれば演歌好きの方もいますので、いろんなアーティストさんに来ていただいて、いろんな来街者の方々に音楽を楽しんでもらいたいのです。ミュージックパークとは離れてしまうのですが、広場を使って大道芸のイベントを新たに取入れようという企画もしております。もっと人が集まるようにしていく、というのが協議会の方向です。

もつというところやっているようなイベントをこの広場でやっているのを見た人が、この広場を借りてなにかイベントをやりたいと思ってもらおう、つまり市民の方が広場を使って自分たちでイベントをやってもらおう形にもってい

ればな、とも考えています。現在でもいくつかそういった団体が来ています。そういった形で市民の方々にこの広場を認知していただいて、有効活用していただく、そして市民の方みんなが楽しめる広場にしていきたいです。

ミュージックパークからメジャーデビューされたアーティストはいますか？

はい、います。プランニューバイブという方です。このミュージシャンは1年半ほどのミュージックパークで活動していただいています。この間、3枚目のシングルCDを出すにあたりミュージックパークでイベントをやっ

いただきました。メジャーデビューをされた方もこうしてミュージックパークを活用していたけるととてもうれしいです。

相模原、町田に来られる学生や若者にコメントをお願いします。

やはり夢をもつことは大切なことだということとすべての若者に伝えたいですね。実は、3年前くらいまでターミナルプラザ周辺はシャッター街でした。街の雰囲気もどこか暗くて、それもあって、お客さんを集めないといけないというところでミュージックパークを始めて、夢を持ったミュージシャンの方々を呼ぶことにしま



ミニアルバム「KARIYA I」  
ミニアルバム「KARIYA II」  
シングル「アイノコトバ/トランクケース」

今回は町田ミュージックパークに月に1回、第4日曜に出演されているKARIYAさん（尾嶋直哉さんと都築一将さん）にインタビューをお願いしました。

「プロデビューを目指すKARIYAさん、町田ミュージックパークへの思いを聞かせていただきます。」

「町田ミュージックパークの印象は？」

じつは、町田ミュージックパークのテスト段階のころからステージに立たせていただいています。ほくたちがストリートライブをしていた時に町田ミュージックパークを運営されている方に声をかけていただいて、なので、ほくたちがここに出ているミュージシャンの中で一番音からお付き合いをさせていただいているのだと思います。（初期のころより）徐々にいろんなアーティストさんやお客さんが見に来てくださるようになって、ステージや機材も豪華になっていって、そのようななかでパフォーマンスをさせていただいて、とても

感謝しています。ほくたちは町田ミュージックパークのこの皆で楽しめるようなあたたかい雰囲気大好きです。最近はストリートライブを行うことが厳しくなっているので、このような場所があるということはミュージシャンにとってもうれしいです。

「ミュージックパークでの活動目標」

月に1回第4日曜日に、ほくたちKARIYAが主催となって町田ミュージックパークでStreetstarshowという3時間のイベントを行っています。今回（7月22日）で7回目となり、始めたころよりもますますお客さんが見に来てくださるようになりまし。ここをもっと人が集まる場所にし、音楽と笑顔でいっぱいになりたいです。そして、ミュージックパークを通じて得た他のアーティストさんたちやお客さんとのつながりをもっともっと広げていきたいです。

取材・写真記事(山野/青山/田代/堤)



## 町田ミュージックパーク

町田を中心に活動されるミュージシャン等の出演を募集します。応募者のテープなど音源から審査をし、今後開催される市民広場ライブ「町田ミュージックパーク」に出演していただきます。奮ってご応募ください。実施要項、応募用紙は当町田ミュージックパークオフィシャルブログに記載しておりますので一読ください。

【お問い合わせ先】

町田ターミナル周辺活性化協議会  
担当 平野

電話 042-728-2540

## KARIYA



尾嶋直哉と都築一将が愛知県刈谷市で出会い、生まれ育ったということで『KARIYA』。

二人は中学、高校の同級生。現在は東京在住。ストリートライブから始まり、その足で全国各地へ積極的にライブ活動を行い注目を集める。

尾嶋直哉は俳優活動(出演作品/ごくせん、花ざかりの君たちへ/イケメンバラダイス、RHプラスなど)も行う。

都築一将は建築家を目指し、大学で卒業論文優秀賞を受賞したほどの奇才を発揮するも建築家への道からミュージシャンへの道へ転向し、現在はKARIYAのデザイン関係全般を担当する。

	1st.Mini Album 「KARIYA I」 6曲入 / 2,000(tax in.)
	2nd.Mini Album 「KARIYA II」 6曲入 / 2,000(tax in.)
	2nd.Single(通常版) 「アイノコトバ/トランクケース」 2曲入 / 1,000(tax in.)



Miuruyaki

**グッズ販売開始**

2012年夏、ミウルグッズが完成し販売が開始された。今までの名刺、ぬりえ、ストラップ、缶バッジ、ミウル焼きが登場。シールも見てみると、ミウルは洗顔をするようだ。お風呂も入るし、ご飯も食べる。人間と同じような生活をしているのだろうか。これからはミウルグッズは増えることが予想される。次はどんなグッズができるのだろうか。これからは注目していくかなければならない。名刺やぬりえは緑区役所でもらうことができる。

Miuru's Goods



Kokemaru

**交友関係**

ミウルは普段、ひとりで活動しているが、たまに友達とイベントに参加して夢の当地キャラクターとのコラボレーションを果たしている。ある日は相模原中央商店街のイメージキャラクター「こけ丸」とお祭りのパレードに参加していた。友達と公言しつつも微妙な距離感。気になる。どちらが人気であるのか、どちらがより喚声をあげているのかを競っているのだろうか。しかし、「こけ丸」とは相模原の貴重なキャラクター仲間であり、この日はいつもと違って2人で活動できているため、いつも以上に楽しく活動しているように見えた。

Miuru's Association



**調査報告**

ミウルは、神出鬼没ながら少しずつ活動が活発になってきている。さらに、グッズの販売も始まり、これからのミウル人気は予想される。この当地キャラクターの人気ナンバーワンになる可能性を秘めている有望な緑区のキャラクターだった。しかし、ミウルを知らない人が多いのが現状。そのため、これから知名度アップのための活動は続く。次はあなたが参加するイベントにミウルが出没しているかもしれない。ミウルに会うとあなたもミウルの虜になるだろう。

詳しい日頃のミウルの様子は名刺の裏に記載してあるフェイスブック・ツイッターで見ることが出来る。ほぼ毎日更新されていて、フェイスブックでは、たまに緑区長のコメントもあるから面白い。今すぐいいね！、フォローをしよう。あなたのその一押しがミウル人気を支えるだろう。

ミウルくん

を追え!!



TARGET

**調査開始**

最近、世の中の流れはキャラクター。何かを広めるためには、そう、インパクトが大切。印象付けて覚えてもらうことが大切。某携帯会社の犬のように。大都市以外の小さな町を広めるために使われる手段も同じ。いわゆる当地キャラクター。ひこにゃん、せんたくん、くまモン。しかしそれらだけではない。このさがまち地域にもこの当地キャラクターがいると聞きつけた探偵A。あくまでも本人に接触することなく、影からこっそり、ミウルについての調査を開始した。

**オフィシャル情報**

神奈川県相模原市緑区のキャラクターである。SNSは緑区魅力づくり事業実行委員会が運営している。キャラクターとその名前は応募によって決まった。自慢のヘアスタイルは、緑区のシンボルマークをイメージしている。潤水都市さがみはらの水、自然、人の温かさがいっぱい緑区から潤いを伝えたいと考えている。





みなさんは今読んでいる情報紙「さがまち」のことを知っていますか。今回で第13号の「さがまち」ですが、過去はどのようなものだったのか。「さがまち」の基となったキャンパスニュース原案者本橋さんにインタビュー、そして第一号を企画・編集した学生スタッフの方々にインタビューし、そのルーツを探ってみました！



キャンパスニュース

**情報紙「さがまち」はどのように始まったのですか**  
相模原市と町田市には多くの大学があります。地域住民にとっては、「大学の名前は知っているけれどどんな大学か知らない、大学に入っていないなど、大学が身近に感じられていない」というのが当時の状況でした。  
こうした課題を解決するため、両市が共同で研究組織「大学地域連携方策研究会」を立ち上げ、大学と地域の連携を進めるためのさまざまなプロジェクトを実施することになり、その一つである「情報発信プロジェクト」の中でスタートしたのが学生による情報紙の編集事業でした。  
最初の情報紙「キャンパスニュース」は、大学の学生に編集を頼みましたが、さまざまな大学の学生に関わってもらったほうがバラエティに富んだ内容になると思い、研究会に参加している大学に公募したところ、3大学から6名のメンバーが集まり、「さがまち」の編集が始まりました。



さがまち1号

初めての経験ですので、取材先から指定の時刻に取材にこないなどのクレームも多々あり、事務局で対応したのを覚えています。  
学生の企画やアイデアを実現するために必要な調整や情報収集などのお手伝いをする中で、今まで知らなかった地域の方々と繋がることできて、私にとっても新鮮な体験でした。  
**うれしかったことはありますか。**  
やはり「さがまち」の第1号が完成した時は本当に嬉しかったですね。みんなのチームワークで一つのことを完成させることは大変ですが、とてもやりがいのあることです。みんなで作った「さがまち」は、チーム全体のものでもあり、チーム毎には個人のものでもあります。取り組みの成果が印刷物として世の中に出るという嬉しさや怖さの両面を体感することができました。完成した作品情報紙は、就活の面接やポートフォリオとしてぜひ活用してほしいですね。

**読者の方に一言**

基本的には毎回違う学生が企画・編集しているので、取材対象やテーマが重複することがありますが、「さがまち」には今の学生のリアルな気持ちや表現されていると思います。  
相模原・町田ならではの大切な情報媒体としてこれからも成長していく「さがまち」、街で見かけたらぜひ手に取ってみてください。

**現さがまち担当者 江藤さん**

このさがまちが今の学生さんと市民のみなさんを繋ぐかけはしになっていけばとても嬉しいです。また、「さがまち」1号など過去のさがまち記事は、さがまちコンソーシアム HP 内にある「さがまち WEB」にて常時アップしています。そちらも是非ご覧ください！



## 当時を振り返って

### 初期さがまち編集員インタビュー

さがまちの1号メンバーにお話しを伺いました。当時はどのような感じだったのでしょうか？



写真左から松山紘子さん(以下、松)、佐々木みどりさん(以下、佐)、町田有理衣さん(以下、町)

**1 きっかけは何だったんですか？**

**町** 相模原・町田は通学で行き来するだけで街に対してあまり詳しくありませんでした。大学のある街をもっと知りたいし関わってみたいと思っていたので、応募案内をたまたま見つけた時、やってみたい！と思いました。地域情報紙のお仕事にも興味がありました。  
**佐** 町田さんが同じゼミだったので誘われて参加しました。私も横浜に住んでいるんですが、私も通学でしか利用するだけだったので、もっと知ってみたいなと思って、一緒に応募しようってことで始めるきっかけになりました。  
**松** 私は町田のすぐ近くで生まれ育っているんですが、実際あんまり町田のことを奥深く知らないし、情報紙を通していろんなことを知り取り取材できたらいいなと思って始めたのが

きっかけです。あと、いろんな大学の人と関わっていただけなと思って入りました。

**1 当時の取材はどのような感じでしたか。**

**佐** お祭り企画で神輿を担いだんですよね。  
**松** 急遽飛び入りで担がせて頂けることになったのですが、まさか出来ると思わずヒールの靴を履いていたんです。案の定危ないので即退散しました。色んな可能性を考えておくべきだったと反省しました。  
**佐** でも取材した方はとても熱い方でした。地域の方と触れ合えたのは良かったです。

**1 取材の経験で今につながっていることありますか。**

**町** 私は大学を卒業して地域情報紙の会社に就職しました。「さがまち」で出会った大人スタッフの方々は皆さん素敵な方ばかりだったので、「コミュ

ニケーションを取る中で良い刺激を受け、社会人になる心構えや仕事に対しての姿勢を学ばせて頂きました。「さがまち」の経験があったからこそ、この仕事を選んで挑戦しようと思え、就職活動をしていたのを今でも思い出します。  
**佐** 私は看護師なので情報紙とは関係ないんですが、地域の情報紙を今までより見るようになりました。前までは地域の情報紙や商店街にそんなに興味を持っていませんでしたが、町の細部にも目がいくようになりました。あと地域の人と話すのも何のためにもなく自然と会話できるようになりました。今の仕事でさまざまな年齢の方々と対等に話ができるのは「さがまち」の活動のおかげです。  
**松** 自分が暮らしている場所や住んでいる方の魅力を改めて感じられて嬉しかったですね。あと、相手の立場に立った紙面づくり、ものづくりの難しさややりがいはいまのメーカーでの仕事にも活かしていると思います。  
**町** この活動を通して出会った大人スタッフの方々とともにまた連絡を取り合ったりしています。仕事の話やプライベートな話、人生論を熱く語ってもらったり(笑)。とてもいい関係が築けているんです。

**1 当時の雰囲気はどのような感じでしたか。**

**佐** 第二の家族のようでアットホームな雰囲気でした。  
**町** 第一号だからね。こういう方向性でいかなきゃいけないとかどうしようぶうにやっていくとかまったく白紙の状態だったので、和やかにやっていました。最初の方は話し合いがちゃんとできてなくて、ちゃんとできるかなという心配はありました(笑)初めて集合した日から一年くらいかかりました。

**佐** 言いたいことだけ言って何もまとまらずに帰っちゃうみたい。

みなさんご協力ありがとうございました！



**MOTOHASHI'S SELECT**  
過去の印象に残っている記事を本橋さんに選んでもらいました。

**naruco café さがまち (第5号)**  
秋・冬のオリジナルスイーツメニューを共同開発するというコラボ企画です。企画段階で「本当にやれるの？」との多くの疑問詞をよそに、相模大野エリアのカフェ巡りから、カフェの選定、店主との交渉、スイーツメニューの企画からハロウィーンの小物やチラシ作成、割引クーポン付きの紙面づくりまでをたった2人の学生がやり遂げました。割引クーポンを手にとスイーツを食べに行ったのを覚えています。



**サレジオ工業高等専門学校**  
**育英祭(学園祭)**  
 今年度の育英祭のテーマは、『Power factor 100%』に決まりました。『Power factor 100%』とは力率100%のこと。とても高専らしいテーマとなりました。今年はそんな高専らしさを全面に出していきます！学生の模擬店、各学科の研究結果の展示、ソーラーカーなどのイベントも充実していますので、皆様ぜひお越しください。  
 【開催日時】  
 2012年11月3日(土)～11月4日(日) 10:00～16:00  
 URL/http://www.salesio-sp.ac.jp  
 Tel/042-775-3020 Fax/042-775-3021

**玉川大学**  
**COSMOS FAIR 2012**  
 今年のテーマは「つなげよう絆 広げよう未来」です。大学全体や地域の方とつながりをもてるようなコスモス祭を目指します。100を超える模擬店など、キャンパス内どこに行っても楽しめます。玉川大学が繰り広げるバラエティー豊かなイベントにぜひ足をお運びください！  
 【問合せ】玉川大学学生センター  
 Tel/042-739-8904(平日 9:00～17:00)

**二十祭まちだ(町田市成人式)実行委員会事務局**  
**2012年度二十祭まちだ(町田市成人式)実行委員募集!**  
 町田市の成人式は、新成人中心の20歳前後の若者が主体となった実行委員会を組織し、式典や新成人応援イベントを企画・運営しています。成人式以外にもイベントを実施する予定です。随時、実行委員を募集しています。ご応募お待ちしております☆  
 【問合せ】二十祭まちだ実行委員会事務局  
 (町田市文化スポーツ振興部文化振興課)  
 住所/町田市森野2-2-22  
 Tel/042-724-2184 Fax/050-3085-6554



**スポーツ祭東京町田市実行委員会(町田市国体推進課)**  
**スポーツ祭東京2013に参加してみませんか?**  
 まちだサポーターズ(市民ボランティア)を募集しています。皆さんも大会をボランティアとして支えてみませんか?  
 【大会名】スポーツ祭東京2013(第68回国民体育大会 第13回障害者スポーツ大会)  
 【日程】2013年9月28日～10月14日  
 【会場】町田市立総合体育館 他  
 【問合せ】  
 スポーツ祭東京2013町田市実行委員会(町田市国体推進課)  
 町田市南成瀬5-1-2(町田市立総合体育館内)  
 TEL/042-724-5830 FAX/042-724-5831  
 E-MAIL/volunteer@tokyo-kokutai2013-machida.jp  
 URL/http://tokyo-kokutai2013-machida.jp/



**青山学院大学**  
**第10回相模原祭**  
**10月6日(土)、7日(日)開催**  
 今年のテーマは「青学魂」！今年も、芸能人によるトークショーや学生によるファッションショーはもちろん、子供から大人まで楽しめる様々な企画を提供いたします。相模原祭にて学生の輝きを感じてみませんか? ご来場お待ちしております。  
 【問合せ】青山学院大学 第10回相模原祭実行委員会  
 〒252-5258 神奈川県相模原市中央区淵野辺5-10-1 G-522  
 Tel・Fax/042-759-6450  
 Mail/pr@sagamiharasai.com



**青山学院大学**  
**市民大学「青山学院大学コース」**  
**『今こそ求められる「社会と情報」をむすぶ視点』**  
 「社会」と「情報」というキーワードから展開される二つの側面について解説する。その一つは、社会に潜在する情報を導き出し・分析し、それを有効活用する方法について、実例を元に解説する。もう一つは、インターネットやケータイの一般的普及とWeb2.0という言葉に代表されるそこで提供されるサービスの発達により変化した社会についての解説と、どの様に社会を変えていくことができるのかという視点から事例を元に解説する。  
 【日時】2012年10月13日(土)～11月10日(土)  
 毎週土曜日 13:10～14:40(初回のみ13:00～)  
**暮らしに役立つ経営工学**  
 経営システム工学の4つの領域(経営管理、IE・生産管理、統計・品質管理、OR・情報)の視点で暮らしを科学する。  
 【日時】2012年11月17日(土)～12月15日(土)  
 毎週土曜日 13:10～14:40(初回のみ13:00～)  
 【問合せ】さがまちコンソーシアム事務局  
 Tel/042-703-8550  
 ※月～金曜日(祝日を除く)午前9時から午後5時まで  
 【開催場所】青山学院大学 相模原キャンパス

**東京造形大学**  
**第5回造形のデザイン展**  
 本学卒業生で広く社会で活躍しているデザイナーの業績を紹介。グラフィックデザインや工業デザインなど多岐にわたる作品をご覧いただけます。  
 【会期】2012年9月12日～10月10日  
 開館時間:10:00～16:30、休館日:日曜・9月17・18日  
 【会場】東京造形大学附属横山記念マナー美術館  
**高梨豊写真展(仮題)**  
 写真家として長年にわたり第一線で活躍する本学高梨豊客員教授の、土門拳賞受賞を記念した展覧会です。  
 【会期】2012年10月26日～11月10日(予定)  
 開館時間:10:00～16:30、休館日:日曜・祝日  
 【会場】東京造形大学附属美術館ZOKEIギャラリー  
 【問合せ】学芸担当:北本 Tel/042-637-8165

**和光大学**  
**オープンキャンパス実施**  
 9/16 11～16時でじっくり体験型、10/20 13～16時でさっくり見学のオープンキャンパスを実施します。じっくり体験型では模擬授業など盛りだくさんの内容で、さっくり見学型ではコンパクトな内容で本学をご紹介します。予約不要です。ぜひ足をお運びください！  
 【問合せ】和光大学 アドミッションセンター  
 Tel/044-988-1434 Fax/044-989-2241  
 Mail/go@wako.ac.jp

**和光大学**  
**2012年度和光大学連続市民講座「四つのエコロジー」**  
 和光大学では、学内の知的財産を開放し、地域の皆様と共に学ぶ『連続市民講座』を開催しています。今年度は「四つのエコロジー」と題して、全4回の講座を開催します。ご興味のある方は、是非お問い合わせください。  
 2012年10月12日～11月2日(10/12,10/19,10/27,11/2)  
 会場/和光大学(小田急線鶴川駅から徒歩約15分)  
 受講料/各回500円(※学生は無料)  
 【問合せ】和光大学企画広報係(Tel/044-988-1433)

**和泉短期大学**  
**第46回いずみ祭開催**  
 毎年10月に行う学園祭「いずみ祭」、今年度は10月27日(土)・28日(日)に行います。今年のテーマは「いずみJapan」。淵野辺駅・相模大野駅から送迎バスを運行、来客用駐車場有。詳しくは9月以降に本学ホームページをご確認ください。  
 【日時】2012年10月27日(土)・28日(日)  
 両日とも9:00～15:00  
 【問合せ】和泉短期大学 学生支援ユニット  
 〒252-5222 神奈川県相模原市中央区青葉2-2-1  
 Tel/042-754-1133



**東京家政学院大学**  
**第49回 KVA祭Jack in the box ～ワクワクがここにある～**  
 今年は「びっくり箱」を意味するテーマどおり、何が飛び出すかわからないワクワクドキドキする企画が目白押しです。10日にはお笑い芸人によるピンゴ大会、11日にはイケメン芸能人によるトークショーなど、そのほか学生などによる模擬店・展示・パフォーマンス等も実施します。お楽しみに。  
 【日時】平成24年11月10日(土)・11日(日)  
 両日とも10:00～16:00  
 【問合せ】学生支援グループ Tel/042-782-9818

**東京造形大学**  
**CS祭(Creative Spiral Festival)**  
 CS祭とは、2012年10月19日(金)～10月21日(日)に行われる、学生自主制作展です。展示やインスタレーション、パフォーマンス、ゲストを招いてのステージ、フードや学生作品のマーケットなど、様々なコンテンツで、「SHOCK」というテーマの文字通りに、皆様に衝撃をあたえます！  
 【問合せ】Tel/042-637-8745  
 URL/http://www.zokei-st.org/cs/



取材・写真・記事(赤塚 / 古橋 / 濱田 / 彦根)

**スマドリってなんだ?**  
 今回、話を伺ったのは、相模原市の精神保健福祉センターに勤務されている奥亜希子さん。なんと女子大生の取材陣も見とれてしまう、きれいなお医者さまでした。でかした！精神保健福祉センター!!(笑) そんな奥さんに薬物としてのアルコールについて教えていただきました。  
 — 正直なところ、「薬物」は遠い世界のものだと感じていますが...  
 もちろん、皆さんがずっと遠い世界のものであると思えることが一番良いのですが、意外と身近なところに潜んでいるかもしれないよ。最近は脱法ハーブが問題になっていますが、実は相模原市でも脱法ハーブを売っている店があることがわかったんです。大学生の薬物使用だつて数年前に問題になりました。成人になれば、飲酒と煙草が認められますよね?これだつて実は合法的な薬物なんですよ?  
 — えっ?お酒も薬物なんですか?  
 — 正直なところ、「薬物」は遠い世界のものだと感じていますが...



知らない人も多いかと思いますが、アルコールやニコチン、カフェインも薬物なんです。  
 — だけど、アルコールは適度に飲めば身体に良いと聞きますが!  
 そうですね。「酒は百薬の長」と言いますがからね。けれど「されど万病の元」という続きもあることを知っていますか?アルコールは、飲みすぎると身体に害になります。男性の適切なアルコール量はビールなら500ミリリットルだと言われています。女性はその半分です。そして、その3倍飲むと飲みすぎだと考えられています。  
 — 適量以上飲んでる人をたくさん見かけますね...  
 残念ながら、それが現状です。それから、連日飲むことは良くありません。連続して飲まない日を作ることも大切です。このように、正しい知識を持っている人を我々は「スマート・ドリンカー」と呼んでいます。略して「スマドリ」。スマドリ人口を増やすと同時に、まだまだ知られていない「スマドリ」という言葉をこのさがまちをキッカケに広げていきたいです!  
 — ぜひ、「スマドリ」を広げていきましょう。ローでは、やけ酒という言葉もあるように、ストレス解消法としてお酒を利用されている人もいるようですが、それは「スマドリ」ですか?  
 それは「スマドリ」ではないですね。ぜひ、お酒に頼らないストレス解消法を見つけて欲しいです。ストレス解消法は、気楽にでき



自分に合ったものを見つけることが大切です。  
 — 「スマドリ」になるために、お酒を勧められたときの、きれいな断り方ってあるんですか?  
 理由をつけずに飲まない、飲めない、これ以上飲まないということ伝えることが大切です。「これくらいの量が楽しい」と伝えることも良い方法だと思います。お酒を人に無理に飲ませないことも「スマドリ」だということも覚えてもらいたいですね。  
 — 最後に、若者に向けてメッセージをお願いします。  
 「スマドリ」になってほしいですね。つまり、アルコールに関して正しい知識を持ってもらいたいです。若い人達には、正しい飲み方をすることで、これからお酒と長く付き合っていくことも大切です。それから、薬物に関しては、独りで快楽を得られる方法だと言われていますが、家族や友達とのコミュニケーションを大切にしてください。人と付き合うことは、時間もかかるストレスになることもあると思います。それでも、自分に合ったストレス解消法を見つけて、実行することで、薬物に簡単に飛びつかないでほしいです。